

# 門真市ものづくり企業ネットワーク 第6期活動報告

平成30年8月30日

門真市ものづくり企業ネットワーク

## ■目的

門真市域におけるものづくり企業相互、並びに関係機関との連携・交流を通じて各企業の経営安定と事業発展を図り、もって地域経済の活性化・振興に寄与することを目的とする。

## ■活動方針

第5期では、市内企業の交流等を中心にした活動に加え、ビジネスマッチングや地域外からの受注の拡大、企業体制の強化等、参加企業が具体的な成果を実感できることを目的として活動してきた。企業の発意による部会活動の実施や展示会の合同出展、門真市が行う大手川下企業とのマッチング事業との連携等数多くの活動が行われてきたところである。第6期では、第5期の活動の発展を目指し、参加企業のさらなる具体的成果に繋がることを目的として、以下の方針に従って活動を推進する。

- ①市内企業の交流を促進する。
- ②部会活動等の企業連携を促進する。
- ③新規販路開拓、企業間マッチング等の受発注拡大を図る

■参加企業数 85社(平成30年8月30日 現在)

## 第6期実施事業(総括)

昨期は、設立6年目を迎え、市内企業の交流促進として月1回の定例会(30年度より隔月開催)、新年会、ゴルフコンペの実施により、交流を図り、企業間マッチングや受発注の拡大として中国山東省交流部会、メタルスーパー群団での連携、「新価値創造展2017(東京ビッグサイト)」への合同出展、販路開拓事業等の実施により、企業連携による新製品の開発や、販路開拓を実施しました。また、次世代経営者育成塾や人材確保・育成事業部会の取組に加え、新たに生産性1.5倍部会を立ち上げ企業体制の強化を行いました。

事業については、以下のとおり。

### 1. 市内企業の交流促進

#### (1)定例会等の実施

- ①月1回の定例会の実施(平成30年度より隔月開催)
- ②新年会の実施
- ③ゴルフコンペの実施

### 2. 企業間マッチングや受発注の拡大

- (1)中国山東省交流部会
- (2)メタルスーパー群団
- (3)「新価値創造展2017(東京ビッグサイト)」への合同出展
- (4)販路開拓事業の実施

### 3. 企業体制の強化

- (1)次世代経営者育成塾(アタック会)
- (2)人材確保・育成事業部会
- (3)生産性1.5倍部会

### 4. 門真ネットの運営

- (1)総会の実施
- (2)世話人会の開催

### 5. その他

- (1)参加企業への情報提供の充実
- (2)情報発信の充実

## 1-(1)-①定例会の実施

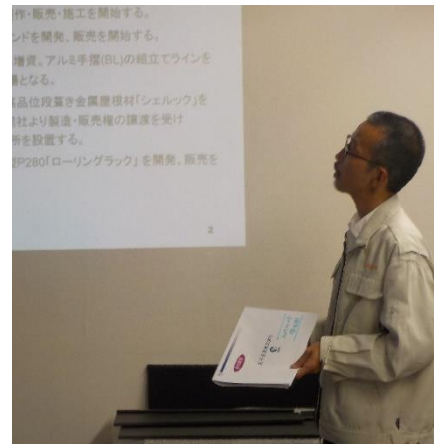
門真ネットの企業間交流を促進するため、月1回の定例会を継続的に実施しました。今期は、タイムリーな施策情報の提供等に加え、企業プレゼン等の企業情報の共有を充実させました。また、第50回からは隔月の開催とし、第50回及び51回は門真市中小企業サポートセンターと連携して実施しました。

○日時：毎月第4水曜日18時30分に定例会として継続開催  
※平成30年4月より奇数月の第4水曜日18時30分に開催スケジュールを変更。

○場所：門真市中小企業サポートセンター分室

○開催実績：

第43回	平成29年 9月27日(水) 18:30～	19名
第44回	10月25日(水) 18:30～	17名
第45回	11月22日(水) 18:30～	14名
第46回	12月20日(水) 18:30～	13名
第47回	平成30年 1月24日(水) 19:00～	79名
(新年会として実施)		
第48回	2月28日(水) 18:30～	12名
第49回	3月28日(水) 18:30～	15名
第50回	5月25日(水) 18:30～	25名
第51回	7月25日(水) 18:30～	13名



## ○プレゼン内容

第43回 『多品種・少量品を完全受注で短納期・一貫生産を実現！』

株式会社 広伸 主任 吉田 剛 氏

第44回 『金属屋根材から建築金物、景観材など多彩な商品群！』

太平産業株式会社 取締役社長 柴田 聡 氏

第45回 『社長直結の改善活動で生産力200%に向上！』

和田電器株式会社 課長代理 宮浦 勇樹 氏

第46回 『「お客様」「取引先」「社員」「社会」の4つに「誠」を尽くして「鉄の絆」を！』

株式会社メタルワン・スチールサービス 大阪生産部 部長 山本 正博 氏

『オリジナルけん引式レール研磨機で鉄道運行を守る！』

株式会社Aglaiia 代表取締役社長 札谷 啓介 氏

第48回 『長年培った物流保管機器の開発・設計・製造の技術を利用し、ニーズに合わせたオーダーメイドの製品を提供！』

扶桑金属工業株式会社 取締役 中田 啓治 氏

第49回 『モノづくりで「できない」と言わない！』

株式会社カジテック 取締役管理部ゼネラルマネージャー 坂本 雅俊 氏

第50回 門真市中小企業サポートセンター コーディネータ紹介

第51回 新商品『kitoki』紹介

株式会社スタッフ

事業承継の基礎知識について(セミナー)

講師: 櫻田公認会計士・税理士事務所 所長 櫻田 憲司

## 1-(1)-②門真ネット定例会(新年会)の開催

門真市ものづくり企業ネットワークの会員間の連携を深めるため、毎月実施している定例会を拡大し、新年会を開催しました。それぞれの部会活動の報告など、有意義な意見交換となりました。

新年会をきっかけに、会員同士の交流が深まるなど、参加いただいた会員企業からは大変有意義な会合とのお声をいただいています。会場はパナソニック株式会社様協力のもと、パナソニックワンダーラボにて

○日時:平成30年1月24日(水)19:00～(門真ネット定例会を拡大開催)

○場所:パナソニックワンダーラボ

○参加企業(団体): 44団体、79名参加

株式会社アード、株式会社IHI技術教習所、株式会社天辻鋼球製作所、株式会社イーエーエスジャパン、株式会社出雲、SST設計開発センター株式会社、大阪ライティング株式会社、大峰化学株式会社、株式会社越智製作所、株式会社カジテック、株式会社カタ技術、北次株式会社、株式会社京伸、株式会社共伸技研、サクセスプランニング株式会社、三洋金属工業株式会社、杉山金属株式会社、株式会社スタッフ、株式会社スリーエフ技研、株式会社大京精研、大成研磨工業株式会社、大日運輸株式会社、太平産業株式会社、大陽産業株式会社、株式会社大陽工業所、株式会社大和真空、TakedaWorks株式会社、株式会社ティエラ、内外紙工株式会社、パーカー加工株式会社、パナソニック株式会社、フジテック株式会社、株式会社古谷鉄工所、牧野精工株式会社、マルイチエクソム株式会社、丸山塗装工業株式会社、森脇鉄工株式会社、株式会社柳澤製作所、ヨーホー電子株式会社、株式会社ワイドライブ、一般社団法人産業人知的財産協議会、クリエイティブチームプラスあるふぁ、日刊工業新聞社、近畿経済産業局、門真市中小企業サポートセンター、門真市



## 2-(3)「新価値創造展2017(東京ビッグサイト)」への合同出展

平成29年11月15日から3日間、東京ビッグサイトにて、『新価値創造展 2017 in Tokyo』が開催され、同展示会に門真ネットから13社(内パネル出展4社)が、合同出展を行いました。

当日は、3日間合計で3万人を超えるイベントとなり、「ものづくりの街、門真」を「門真市ものづくり企業ネットワーク」を広くPRすると共に、出展企業向けに実施したアンケートによると約700万円の新たな取引、企業連携が生まれました。

○期 間:平成29年11月15日(水)～11月17日(金) 10:00～17:00

○会 場:東京ビッグサイト 東7・8ホール 東京都江東区有明3丁目10-1

○合同出展企業:合計13社

(小間出展)SST設計開発センター株式会社、株式会社ティエラ、株式会社スタッフ、株式会社日恵製作所、株式会社東穂、パーカー加工株式会社、杉山金属株式会社、株式会社一瀬製作所、株式会社京伸  
(パネルのみ出展)サクセスプランニング株式会社、株式会社越智製作所、丸山塗装工業株式会社、株式会社古谷鉄工所

○出展実績 ①名刺交換数 522社 ②商談件数75社 ③成約件数(見込み含む) 13件

④成約金額(見込み含む) 7,000,000円

○市費用 ・会場借り上げ料(小間代) 1,080,000円

・展示会場借り上げ料(物件費) 327,988円

・職員交通費等 150,320円

・通信運搬費 54,004円

計1,612,312円(地方創生交付金を含む)



## 4-(1)門真市ものづくり企業ネットワーク総会の開催

「門真市ものづくり企業ネットワーク(門真ネット)」の第6期総会を8月25日に開催しました。当日は、前期の活動実績の報告を行うとともに、第6期の活動計画が議論されました。活動報告に各部長からの報告を盛り込むなど、盛況の賑わいとなりました。

○日時:平成29年8月25日(金)16:30~20:00

○場所:門真市議会議場、松心会館

○次第:

①主催者あいさつ

②門真市長あいさつ

③来賓紹介

近畿経済産業局 地域経済部 次長

大阪府商工労働部 ものづくり支援課長補佐

守口門真商工会議所

商工振興部中小企業相談所 課長

④来賓あいさつ

⑤総会議事

第5期活動報告(報告)

第6期活動計画(審議)

新たな部会創設(審議)

⑥講評 コーディネーター 津田盛之氏

⑦懇親会(松心会館)

○出席者:55名



## 4-(2)門真市ものづくり企業ネットワーク世話人会の開催

門真ネット事業の企画・計画を策定し、事業推進に当たって会員への連絡・調整を行うため、世話人会を開催しました。

### ■世話人会開催状況

#### ○第6期 第1回世話人会

日時：平成29年10月23日（月）  
18：00～20：30

場所：中小企業サポートセンター分室  
議題：第6期活動計画の確認について など

#### ○第6期 第2回世話人会

日時：平成30年2月20日（火）  
18：00～20：30

場所：中小企業サポートセンター分室  
議題：門真ネット第6期活動計画の進捗状況について など

#### ○第6期 第3回世話人会

日時：平成30年6月25日（火）  
15：00～17：00

場所：中小企業サポートセンター分室  
議題：世話人会改選について など

#### ○第6期 第4回世話人会

日時：平成30年7月26日（木）  
13：00～15：00

場所：中小企業サポートセンター分室  
議題：門真ネット総会について など

#### ○第6期 第5回世話人会

日時：平成30年8月24日（金）  
17：00～19：00

場所：中小企業サポートセンター分室  
議題：門真ネット総会について など

## 5 その他

### (1)参加企業への情報提供の充実

セミナー情報や施策情報、定例会開催の案内等を、メール配信(42通程度)及び市HPで情報提供を実施しました。

### (2)情報発信の充実

定例会のようす、展示会、商談会、セミナー情報等をHPに22件程度、掲載しました。



門真ネットHP

毎月開催している門真ネット定例会(プレゼン会)の様様も門真ネットHPで情報発信

#### 門真ネット 企業プレゼン会 Vol. 40

「長年培った物流保管機器の開発・設計・製造の技術を利用し、ニーズに合わせたオーダーメイドの製品を提供!」

扶桑金属工業株式会社 取締役 中田 啓治 氏



同社は昭和41年にスチール棚の製造・販売会社として門真市に発足した。翌年昭和42年には業界初のポルトス中量ラックの製造を開始。平成19年には門真市に大阪総合物流センターを新設し、平成27年に創立50周年を迎えている老舗メーカーである。また、営業所が仙台、埼玉、東京、名古屋、大阪、広島、福岡にあり、全国規模で展開している。

事業内容はスチール棚の製造・販売で、設計・製作・施工を一貫対応しており、製品には軽量ラックをはじめ、中量ラックや移動ラックなど7種類のラックシリーズがある。ロングレラーとなっている中量ラックを筆頭に長年培った物流保管機器の開発・設計・製造の技術を利用し、お客様のニーズに合わせたオーダーメイドの各種ラック製品やOEM/チール製品を提供している。

また、同社の主力商品は『中量ラック』である。中量ラックとは100kgから500kgまでの耐荷重を持つもので、同社

は現場のニーズに合わせて150kg、200kg、250kg、300kg、500kgの5段階の耐荷重性能を持たせた製品を展開している。次に『軽量ラック』『重量ラック』であるが、それぞれ100kg未満、500kg以上の耐荷重を有する製品である。軽量ラックはホームセンターや工場から、家庭内まで幅広く利用されている。『バーラック』は前面の支柱を取り除き棒状や板状の物を効率よく保管できる製品になっている。『移動ラック』はレールを引いて動かせるラックで、必要に応じて動かすことで通路ができるため、通路は1つ分確保すればいいだけになり、倉庫内のスペースを効率的に使うことができる。『流動ラック』は傾斜棚とも言われ、前の物がなくなった時に後ろの物が傾斜により自動的に移動する仕組みになっている。同社では重量ラックでありながら、傾斜無しでも自動的に動かラックも扱っており、実用新案を取得している。『構造ラック』は中二階とも言われ、工場の高さのスペースを有効活用するもの。但し、消火法との関わりがあり、取り扱いには配慮している。

品質管理の取り組みとして平成14年にはISO9001を取得し、平成36年に2015年度版を更新取得しており、品質の維持管理にも積極的である。

#### 門真市ものづくり企業ネットワーク 会員の皆様

いつも大変お世話になっております。門真市産業振興課の坂川でございます。

7月25日(水)18時30分から、門真ネット定例会を開催いたします。今回は、株式会社スタッフさまより新製品「katoki」のご紹介をしていただきます。また、その後に定例会のお時間を頂戴しまして中小企業サポートセンターより「事業承継の基礎知識」についてセミナーを行います。

詳細は以下のとおりです。是非ともご参加ください。

#### ◆門真ネット定例会◆

日時:平成30年7月25日(水)18時30分から

場所:門真市中小企業サポートセンター分室

門真市新橋町3番3号215号室

※門真プラザ 2階 薬局(ダイコクドラッグ棟)の真上にあります。

地図はこちら: <http://www.kadoma-sc.hs.plala.or.jp/index.html>

電話:サポートセンター分室:06-6908-3553

サポートセンター本館:06-6995-4068

#### 【内容】

○株式会社スタッフさまより新製品「katoki」のご紹介

○中小企業サポートセンターより事業承継の基礎知識についてのセミナー

講師:櫻田 憲司 様

<プロフィール>

公認会計士・税理士。櫻田公認会計士・税理士事務所所長。

税務会計顧問業務のほか事業再生支援業務や会計コンサルティング業務を行い、監

査役や監事にも就任。

平成28年4月より京都府事業引継ぎ支援センターの統括責任者補佐に就任し、中小企

業の事業承継支援を行っている。

<セミナー概要>

①事業承継を取り巻く環境の現状

②事業承継の基礎知識

③後継者候補がいる場合の準備と進め方、留意点

④後継者候補がいない場合の準備と進め方、留意点

これまでのプレゼン会の模様については、下記のURLにてご覧いただけます。

<http://www.kadoma-sc.hs.plala.or.jp/kadomane/teirei.html>

本定例会は、事前出席登録が不要です。

また、会合終了後に懇親会を予定しておりますので、併せてご参加ください。

門真ネットワークメール(メルマガ)

部会活動等

## 2-(1)中国山東省交流部会

### ○部会概要

中国山東省交流部会では、部会参加企業が連携し海外展開を行うことを目的としています。対象とする地域は、既に会員企業も進出した実績もある中国山東省の臨沂(りんぎ)・棗荘(そうしょう)・滕州(とうしゅう)市で、中国経済の成長の動きを門真地域の中小企業と連結し、部会参加企業の成長や、地域経済の発展につなげていくため、同省企業からの受注獲得や、その仕組みの構築、現地への進出などについて検討・実施しています。

### ○部会参加企業:8社

サンロール(株) (株)共伸技研 TakedaWorks(株) (株)出雲 (株)イーエーエスジャパン 大峰化学(株)  
大日運輸(株) (株)アード

○部会長 サンロール株式会社 代表取締役 若林 孝男 氏  
副部会長 株式会社共伸技研 代表取締役 加藤 克典 氏  
幹事企業 サンロール(株) (株)共伸技研 TakedaWorks(株)

## 2-(1)中国山東省交流部会

### ○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
第8回部会	平成29年10月28日	①中国への展示会視察について ②その他
第9回部会	平成30年2月19日	①次回のもりかど日中産業展について ②中国についての情報交換 ③その他
第10回部会	平成30年4月23日	①中国山東省への視察(4/17～4/21)について ②第3回もりかど日中経済友好交流会について ③製品カタログ作成について ④その他
第3回もりかど日中経済友好交流会	平成30年5月24日	訪日した中国山東省の要人との交流会に参加

### 第3回もりかど日中経済友好交流会

#### 第3回もりかど日中経済友好交流会

産業展に併せて来日している中国山東省臨沂市他4市の人民政府要人と、日本・中国両国の出展企業や、中国経済との結び付きに関心を持つ門真市内企業など地元の事業者が参加する同交流会に、部会参加企業が参加しました。

日時：平成30年5月24日（木）17:00～20:00

場所：ホテルアゴーラ大阪守口

## 2-(2)メタルスーパー群団

### <目的>

門真市は、金属加工の企業が多い地域であることから、市内企業で連携し、金属加工の受発注促進を検討・実施する。

### <運営体制>

杉山金属(株)杉山社長を中心に運営

### <主な事業>

#### ①畜舎向け温度・湿度管理システム構築

取引企業:大手ハウスメーカー

企業連携:杉山金属(株)、(株)EAS、(株)一瀬製作所、(株)広伸

#### ②インバウンド企業向けパネル製作

取引企業:全国のホテル・観光施設

企業連携:杉山金属(株)、(株)一瀬製作所

#### ③二相ステンレス鋼部品の製作

取引企業:建材メーカー・建築金具商社

企業連携:杉山金属(株)、(株)広伸

#### ④室内換気フィルター枠のステンレス化

取引企業:フィルターメーカー

企業連携:杉山金属(株)、(株)広伸

#### ⑤メッキ機械部品受注

取引企業:金属部品商社

企業連携:杉山金属(株)、大成研磨工業、(株)フィリール

#### ⑥美容・理容 業務用機器ケース(カラスステンレス鈹金溶接組立加工)

取引企業:デザイナー及び理美容機器販売業者

企業連携:杉山金属(株)、(株)一瀬製作所

#### ⑦堺ビジネスマッチング参加

新規案件模索中

## 3-(1)次世代経営者育成塾(門真次世代アタック会)

### ○部会概要

次世代経営者育成塾(門真次世代アタック会)では、マネージメント・技術の勉強や共同制作活動を通し、門真市内中小企業の若手経営者や次世代経営者候補を育成し、相互の切磋琢磨・異業種交流を図り、新価値創出や将来の企業連携など次世代門真への「アタック」することを目的に活動しています。

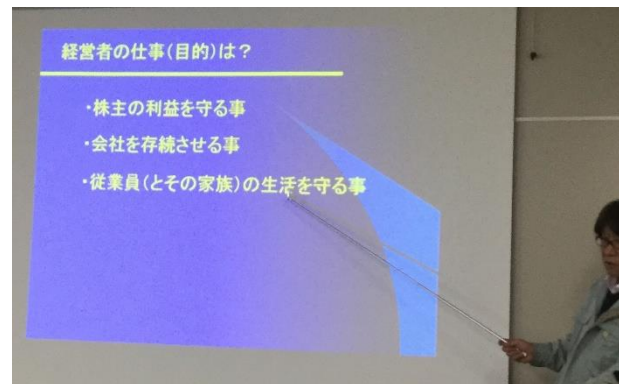
- 組織 数人よりなる世話人会を中心として運営。登録制。
- 会員 門真市企業の若手経営者と次世代経営者候補
- 会合 毎月第2水曜日 18:30~20:30 門真市中企業サポートセンター一分室
- 内容 1. マネジメント・新技術勉強会 平成27年9月~平成28年12月  
2. SWOT分析等を活用して各企業の課題を議論 平成28年4月~

### ○参加企業数4社4名

カタ技術(株) (株)一瀬製作所 (株)大日運輸 (株)イーエーエスジャパン

○世話人代表 株式会社カタ技術 代表取締役 片山 要

○世話人 (株)カタ技術 (株)一瀬製作所 (株)大日運輸



### 勉強会・工場見学の開催

#### ○部会主要活動実績

回数	実施日	概要等
第2章 第9回	平成29年9月20日	「生産性業界日本一を目指す」 大日運輸株式会社 井上主任
第2章 第10回	平成29年10月11日	「ハニカム構造とアルミフィルター」 株式会社イーエーエスジャパン 石田氏
第2章 第11回	平成29年11月8日	「IoT絡みの計測とバラツキ」 株式会社カタ技術 片山代表
第2章 第12回	平成30年1月17日	「会社経営・社長業」 牧野精工株式会社 牧野代表
第2章 第13回	平成30年3月14日	「働き方改革」 大日運輸株式会社 井上主任 株式会社一瀬製作所 一瀬専務取締役



## 3-(2)人材確保・育成事業部会

### ○部会概要

人材確保・育成事業部会では、少子高齢化が進む大きな流れの中で、大企業の採用意欲の回復を受けて中小企業においては人材確保が深刻な課題となっている中、単純な「人手の確保」ではなく、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。第6期は、まずは人材の確保に重点を置いて、昨年に引き続き、高校生を対象とした門真市ものづくり企業就活フェアを実施しています。



### ○部会参加企業: 20社

マルイチエクソム(株) 牧野精工(株) 大日運輸(株) (株)古谷鉄工所 (株)出雲 (株)一瀬製作所 栄光技研(株) (株)越智製作所 (株)カタ技術 川本研磨(株) 北次(株) 元古鉄工(株) 三和特殊鋼(株) 杉山金属(株) 大陽産業(株) (株)大和真空 (株)東穂 丸山塗装工業(株) パーカ一加工(株) 株式会社大陽工業所

○部会長: マルイチエクソム株式会社 代表取締役 新谷 幹夫 氏

幹事企業: マルイチエクソム(株) 牧野精工(株) 大日運輸(株) (株)古谷鉄工所

## 3-(2)人材確保・育成事業部会

### ○部会主要活動実績

内容	日時	概要等
第11回部会	平成29年9月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>①7月の門真市ものづくり企業就活フェアについて</li> <li>②中堅・リーダー勉強会について</li> <li>③10月の門真市ものづくり企業就活フェアについて</li> <li>④パナソニックが提供する研修事業の紹介について</li> <li>⑤その他</li> </ul>
第12回部会	平成29年11月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>①門真市ものづくり企業就活フェアについて(報告)</li> <li>②中堅・リーダー勉強会の実施について(報告)</li> <li>③パナソニックが提供する研修事業について</li> <li>④各社の採用状況について</li> <li>⑤平成30年の人材部会のスケジュールについて(案)</li> <li>⑥その他</li> </ul>
第13回部会	平成30年2月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>①採用状況調査結果について</li> <li>②中堅・リーダー勉強会について 新入社員合同歓迎会について</li> <li>③PR冊子作成について</li> <li>④パナソニック研修プログラムの申し込み状況について(報告)</li> <li>⑤その他</li> </ul>
第14回部会	平成30年3月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>①PR冊子作成について</li> <li>②ハローワーク門真様からの情報提供</li> <li>③研修プログラムについての情報提供</li> <li>④その他</li> </ul>
第15回部会	平成30年4月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>①PR冊子作成について</li> <li>②PR動画作成について</li> <li>③教担会議について</li> <li>④障がい者就労支援について</li> <li>⑤その他</li> </ul>

### 3-(2)人材確保・育成事業部会

内容	日時	概要等
新入社員合同歓迎 バーベキュー	平成30年5月12日	新入社員合同歓迎会を合同で実施することにより、企業間を超えた人材交流や意見交換を図り、もって部会参加企業の社員育成に繋げることを目的に実施。 参加者：13社62名(内 新人15名) 会場：牧野精工株式会社第4工場
求人用PR冊子作成	平成30年5月16日	部会企業16社を紹介する冊子「門真市ものづくり企業ネットワーク 人材確保・育成事業部会 会社案内」を作成。
教担会議PR	平成30年5月21日	ハローワーク門真管内の高校(校)進路指導教官に対し、門真ネット人材部会の取組み、就活フェアの予定を紹介。進路状況についての意見交換を実施。
第16回部会	平成30年6月7日	①高校訪問について ②「高校生のための就活フェア2018」について ③「第2回魅力ある！企業の仕事説明会」について ④外国人技能実習生受け入れ事業について ⑤PR動画について ⑥その他
高校訪問	平成30年7月4日 ～7月6日	高校の進路指導教官に「高校生の為の就活フェア2018」の周知及び実施時期のヒアリングを行うため、高校訪問を実施。
高校生のための就活フェア2018	平成30年7月11日	主催 ハローワーク門真、共催 門真市役所、人材確保・育成事業部会、門真雇用開発協会で、平成31年3月卒業予定の高校生を対象に就活フェアを実施した。 内容：①オリエンテーション(企業紹介) ②企業説明会 ③ハローワーク門真による相談コーナー 参加者：3校16名

### 3-(2)人材確保・育成事業部会

内容	日時	概要等
第17回部会	平成30年8月3日	<ul style="list-style-type: none"><li>①高校訪問 報告</li><li>②高校生の為の就活フェア2018 報告</li><li>③PR動画について</li><li>④昨年度/今年度入社社員の状況について</li><li>⑤城工メッセ2018展について</li><li>⑥その他</li></ul>

## 求人用PR冊子(会社案内)作成

部会企業16社を掲載した、「人材確保・育成事業部会 会社案内」冊子を作成。  
冊子では、会社の特徴を端的に表したキャッチフレーズや先輩からのメッセージを掲載するなど紙面に工夫を凝らし、ものづくり企業になじみが少ない学生・生徒にもわかりやすく、門真のものづくり企業を紹介。部会で実施する求人事業等において配布しています。



○費用: 1000部作成 453,000円(部会企業16社で負担)

### 教担会議PR

#### 教担会議PR

ハローワーク門真主催の「職業紹介業務連絡会議」において、ハローワーク門真管内の高校のうち、10校の高校進路指導教官に、本部会の取組み、高校生のための就活フェア2018の紹介と進路状況についての意見交換を実施しました。

日時:平成30年5月21日(月)14時～16時

場所:ハローワーク門真

内容:人材部会取組み紹介

    高校生の為の就活フェア紹介

    質疑応答・名刺交換

本部会から12社が参加

### 高校訪問

#### 就活フェア案内及び部会企業求人票持参

日時:平成30年7月4日～6日

内容:近隣の高校9校を訪問し、進路指導教官に「高校生のための就活フェア2018」の案内や部会企業の求人票を持参するなど部会の取組みについて説明を実施。部会企業5社が参加(市も同行)  
その他、工科高校については各社個別訪問。

訪問高校:門真西高校、門真なみはや高校、大阪電気通信大学高校、太成学院高校、四条畷学園高校、野崎高校、緑風冠高校、河内野高校、芦間高校

訪問企業:株式会社カタ技術、大日運輸株式会社、牧野精工株式会社、マルイチエクソム株式会社、株式会社古谷鉄工所

### 高校生のための就活フェア2018

主催 ハローワーク門真 共催 門真市、人材確保・育成事業部会、門真雇用開発協会



来春卒業を予定している高校生を対象に、「高校生の為の就活フェア2018」を開催。フェアでは、ハローワーク門真による「相談コーナー」と人材確保・育成事業部会、門真雇用開発協会による会社説明会を実施。

日時 平成30年7月11日(水)14:00～16:30

場所 守口門真商工会館2F 大集会室A～D

内容 1. オリエンテーション(企業紹介) 14:00～14:30

2. 企業説明会 14:30～16:30

3. 相談コーナー 14:30～16:30

開催実績 総来場者数16名 企業説明会参加人数16名

企業説明会延べ参加者数71名

市費用 会場使用料 34,538円

企業負担 求人用PR冊子 22,650円(1部当たり453円×50部) 計57,188円

### 中堅・リーダー勉強会

勉強会参加企業を相互に訪問し、会社概要の説明、工場見学等を通じて、ものづくりについての知見を深めるとともに、各社が実施している人材育成のための取り組みや課題を共有し、参加者が活用することにより、中堅リーダー層のスキルアップを図ることを実施内容としています。具体には、幹事企業を訪問。会社概要、人材育成の取り組みと課題についての説明を受け、工場見学を行った後、幹事企業が設定したテーマに沿って意見交換を行っています。

○参加企業：12社

マルイチエクソム(株)、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、北次(株)、(株)大和真空、(株)東穂、栄光技研(株)、(株)一瀬製作所、(株)越智製作所、(株)株式会社大陽工業所

○実施方法：参加企業が持ち回りで幹事となり各回の企画と運営を行う。

○場所：幹事企業において実施する。

#### 開催実績

回数	日時	場所	参加者
第7回	平成29年8月25日	北次(株)	勉強会：6企業10名 懇親会：3企業5名
第8回	平成29年10月20日	栄光技研(株)	勉強会：6企業11名 懇親会：5企業11名
第9回	平成29年12月22日	(株)越智製作所	勉強会：5企業10名 懇親会：3企業4名
2018年度 第1回	平成30年6月29日	マルイチエクソム(株)	勉強会：7企業12名 懇親会：6企業11名
2018年度 第2回	平成30年8月10日	牧野精工(株)	勉強会：7企業12名 懇親会：6企業9名



### 平成29年度(第6期)実績

平成29年度に人材確保・育成事業部会参加企業において、高校生では13名、大学生では1名、専門学校等では1名、中途採用では16名の計31名の人材採用がありました。(※)

人材部会の活動に限定すると、高校訪問活動実施校で高校生10名の人材採用がありました。

※平成29年11月24日 時点でアンケート結果より

#### ○部会概要(2017/9発足)

国の「働き方改革」の名のもとに、同一労働同一賃金と『最低賃金の引き上げ』で、経営に対する労務費の影響が年々強まり、更には長時間労働の是正・少子化に伴う『人材不足』と、厳しい経営環境に対して、如何に生産性改善をするのか、参加企業の英知を結集し現状打破を図りたい。



#### ○部会参加企業: 11社

(株)柳澤製作所、(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、(株)広伸、杉山金属(株)、大成研磨工業(株)、大日運輸(株)、(株)大和真空、(株)古谷鉄工所、フロンティア産業(株)、マルイチエクソム(株)

○部会長:(株)柳澤製作所 取締役 阿南 志郎 氏

生産性向上に関する講義の後、工場観察の中で、講義内容を実務にどのように落とし込むかをOJT指導(見抜く力)し指摘事項を幹事企業に提示する。

また、それらの指摘事項をひとつひとつ確実に幹事企業で改善を行う。

この過程を繰り返すことで継続的な生産性向上を行う。

○参加企業:11社

○実施方法

- ・現場観察によるムダ指摘(5S、安全、生産性、品質、環境 等々)と改善の繰り返し
- ・工場の課題(レイアウト等の改善)

○場所:幹事企業において実施する。

開催実績(毎月開催しています!!)是非、参加してください!!

回数	日時	場所	参加者
第1回	平成29年10月5日	大日運輸(株)	参加者:11名
第2回	平成29年11月10日	(株)一瀬製作所	参加者:13名
第3回	平成30年4月12日	マルイチエクソム(株)	参加者:10名
第4回	平成30年5月25日	大日運輸(株)	参加者:15名
第5回	平成30年7月27日	大日運輸(株)	参加者:15名

## 【反省と今後の課題】

### 〈反省〉

○企業間の実力の違いがある(経営資源の投入＝工数)

※これが中小企業の大きな課題！⇒でも種は植えないと?!  
(30分/週～)

○改善プロセス(PDCA)のサイクルが長くなり**成果に**  
**時間**かかる

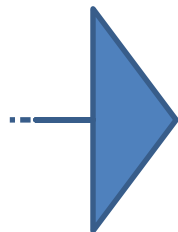
○参加者にムラがあり、**教育の一貫性**が図りづらい

### 〈今後の課題〉

○経営資源の投入

○改善効果の即効性

○教育の一貫性



・モデル企業展開(大日運輸様)

・計画的な改善の実施(PDCAの定着)

・TPM手法での推進(システマチック)

# 【TPMの8本柱と講義予定】

- ①自主保全(7月)と5S(8月);基本条件の整備と規律ある職場づくり
- ②人材育成[技能教育](9月);設備に強い人づくりと多能化
- ③専門保全(10月);計画保全と保全技術向上
- ④品質保全[設備で品質をつくり込む](11月);慢性不良の撲滅とQA  
(100%良品保証)
- ⑤生産効率の向上と個別改善(12月);ロスの顕在化と効率の評価、  
改善技術の向上
- ⑥製品・設備の開発と管理(1月);リードタイム短縮、製品革新、生産革新、  
垂直立上げ
- ⑦事務間接部門の効率化(2月);営業、事務、スタッフ部門の機能向上と  
効率化の追及
- ⑧安全・環境管理[4Sの向上](3月);職場内や地域社会への  
満足度向上